

2月のできごと

新1年生が1日入学

2月7日、今春早来小学校に入学予定の新1年生が1日入学を体験。



現1年生の小さなお兄さん、お姉さんと一緒に自画像を描いたり、体育館で元氣よくゲームをして交流したりと、時には新1年生がリードする場面も見られ、立派な新1年生が誕生しそうです。

良い一年とするために

2月16日、厄年を迎える年齢に達した同世代の男性が集り、厄を払い交流を図る「第二成人式」が行われました。

昭和43年から続くこの交流は47回目。今年は町外在住の安平町出身者などを含む11名が参加し、一年の安全と健康を祈願しました。



日頃の活躍を称えて

2月16日、第3回安平町社会福祉大会が町民センターで開催されました。

式典では、町内での福祉活動に貢献された方々を表彰され、日頃の活動に対する感謝の言葉が贈られました。

式典後は、マルチアスリートとして活躍する田中哲也氏による基調講演「自身の可能性」を実施。会場に足を運んだ200名程の来場者に「諦めずに努力し続けることの重要性」などについて熱く語ってくれました。



交通安全に役立てて

2月19日、苫小牧地区自動車整備協同組合牧野専務理事と安平支部佐藤理事が来庁し、安平町交通安全推進協議会に対し寄付金が贈呈されました。

今回の寄付金は、組合創立50周年記念行事の一環として協議され、「車社会の一員として交通安全に協力できることをしたい」と申し出があったものです。寄付を受けた同協議会会長瀧町長は「有効的に使わせていただきたいと思います」と感謝の言葉を述べていました。



国体で大健闘

1月29日から2月2日まで栃木県で開催された第69回国民体育大会冬季大会スケート競技会に、早来北町在住の中村奨太さんと隼人さんが出場。奨太さんは成年男子5000㍀6位、隼人さんは少年男子1000㍀と2000㍀リレーとともに1位となり、北海道の総合優勝に貢献しました。

2月19日、結果報告に役場を訪れた2人に、瀧町長は「次の目標に向かって更なる活躍を」とエールを贈りました。

